

# す い ふ

## 「令和5年度救急の日」において表彰を受けました



8月30日に水戸芸術館において「令和5年度救急の日感謝状贈呈式」が執り行われました。

水戸市の救急医療への貢献に対し当院の田枝院長が水戸市長より表彰をいただき、また、渡邊呼吸器内科部長、岡野看護師長の2名が水戸市消防局長より表彰をいただきました。



田枝院長は国立水戸病院（現：水戸医療センター）時代より外科医として数多くの緊急手術を手がけ、当院においては一般救急医療のほか、高齢者の救急対応にも尽力してきました。このような水戸市の救急医療への貢献に対し、水戸市長より深く感謝のお言葉をいただきました。

これからも水府病院は、幅広い疾患への対応や、救急の積極的な受入等、地域に貢献できる医療の提供を目指してまいります。



# 10月はピンクリボン月間

ピンクリボンとは乳がんの早期発見、早期治療を目指して行われている国際的な啓発活動です。乳がんは早期に見つけて治療すればほぼ100%治るがんですが、早期発見には定期的な検診が必ずです。

当院では従来のマンモグラフィ、超音波検査だけではなく、MRIを使用する無痛の乳がん検診（以下、無痛MRI乳がん検診）も行っております。無痛MRI乳がん検診では、乳房を見られることもなく、痛みもなく、詳細な画像診断が可能です。検査時間も約15分程度で女性の心身にやさしい検査です。日頃なかなか検診を受けられない方、マンモグラフィに抵抗がある方などこの機会に受診してみたいかがでしょうか。



## 無痛MRI乳がん検診の特徴

マンモグラフィ検査  
(エックス線)



- 比較的安価で一般的
- × 乳房を圧迫する際の痛み
- × 乳房を見られる恥ずかしさ
- × 少量の放射線被ばく

無痛MRI乳がん検診



- 痛みがない
- 体を見られない
- 検査精度が高い
- 放射線被ばくはゼロ
- 死角がない
- × 自由診療なので高価

### 痛くない・見られない

無痛MRI乳がん検診では、乳房型にくり抜かれたベッドでうつ伏せになった状態で撮影します。乳房を押し潰す痛みがなく、衣服を着用したまま行えるので、プライバシーも守られます。

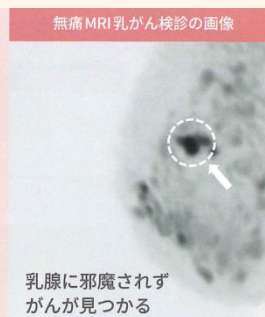
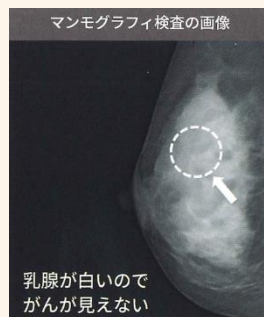
### 高濃度乳房でも影響を受けにくい

乳房内に乳腺が多い高濃度乳房の場合、マンモグラフィでは乳腺が白く濃く写ってしまい、がんが見えにくくなることがあります。MRIでは乳腺に邪魔されずがんが黒く写るため（右記画像参照）、高濃度乳房の方にも適しています。

### 検査精度が高いが自由診療である

これまでのデータでは、無痛MRI乳がん検診の陽性的中率は約19%でした。これは精度を測る指標のひとつで、マンモグラフィ検診の約3倍に相当する、極めて高い値です。

無痛MRI乳がん検診の問題点は、保険適応になっていないため高価であることです。従来の乳がん検診に抵抗がある方に、少しでも多く検診を受けていただくことも無痛MRI乳がん検診の目的の一つです。ご自分の生活スタイルに合わせて選択して頂ければ幸いです。



無痛MRI乳がん検診に関するお問い合わせ先はこちら

国家公務員共済組合連合会 水府病院 放射線科

電話番号 029-309-6518(直通)

検査可能日 月～金(祝日を除く)

料金 19,800円(税込)

電話受付時間 14:00～17:00 月～金(祝日を除く)

※妊娠中の方、ペースメーカー挿入中の方は検査をお受けできません



私たちが撮影しています

詳細な画像情報をお届けします。

